



“いま、ここ”でのその子らしさを、みんな出せていたなと感じた6月でした。何ごとも繰り返し取り組むと力がついてくるな、という姿を、目の前で見せてもらえた月でもありました。児童は、日々の支援の意図を、お母さんお父さんにお昼の時間に伝えさせていただきました。「なんでその課題をするのか」「それが何につながっているのか」等、少しご理解いただけたかなと思います。放デイは、お迎え時間のお母さんお父さんとの話が、どの子も充実してきていると思います。今年の学校生活も軌道に乗り、成長と課題がクリアになってきた頃です。学校が夏休みに入ったら、少し余裕をもってそのテーマにも取り組んでいけるかなと思います。そう、もう夏休みです。今年はどんな夏色を計画されていますか？ まだまだ間に合いますよ。

—7月・8月の予定—

7月 2日(火) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
7月 3日(水)・18日(木) ST(児童)
7月 10日(水) OT(児童)
8月 7日(水) OT(児童)
8月 9日(金)~16日(金) 夏休み(児童・放デイ共)
8月 21日(木)・26日(月) ST(児童)



＝お知らせ＝



《あんずの夏休みについて》(児童・放デイ・訪問支援共通)

8月9日(金)~8月16日(金)まで、さぼねっとステーション(あんず&日向)は夏休みをいただきます。8月その他の日は通常の支援となります。お間違えのないよう、よろしく申し上げます。

尚、連絡、相談がある場合は、あんず携帯(080-8703-9655)までお気軽にどうぞ。

《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ・訪問支援共通)

今年度2回目の『ドクターNの医療相談』を9月12日(木)14:00~に行います。医療相談は、埼玉医科大学総合医療センター小児科の 奈倉 道明 先生が行います。“ドクターの話を聞いてみたい”“診断ってどう考えればいいの?”等、ちょっとした思いで構いません。今回は定員を満たしていますが、ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。(ひと枠30分:4組)

【今後の予定:11/14(木) 1/9(木)】



《『地域連携シート』の提出をお願いします》（放デイ）



4～5月に、各学校から配布されご家庭で作成していただいた『地域連携シート』ですが、お子さんが利用している場に、コピーを提出していただけますよう、よろしくお願いします。「子ども達に関わる人達が、ご家庭と共にみんなでつながっていくための小さなツールとして活用していこう」という願いが、この『地域連携シート』には込められています。

もれなく、あんずにもご提出の程、よろしくお願いします。既にいただいているお子さんにつきましては、早速、活用させていただいています。



児童の支援あれこれ



6月は、「かく」「ぬる」「はる」など、机に向かってじっくり取り組めるような活動を取り入れました。

目で見て、耳で聴いて、手先を使って、身体の様々な部分を同時に動かしながら作業することは、たくさんパワーを使います。集中して課題に取り組んだ後は、楽しく遊べるおもちゃや、「できた」で終わりを感じられる定番のグッズを用意して、気持ちを切り替えて次の活動に向かうようにしています。



いろいろな手先遊びの経験が、「たのしいな」「もう一回」につながり、遊びが豊かに広がっていくとステキだなあと感じています。



放デイのひとり言

やっと梅雨入り…、でも連日の暑さ。元気、元気なのは放デイのみんな。へろへろなのは 大人だけ？（負けてはいられない）



今回は、移動の“いろおに”の話をしましょう。

「おにさん、おにさん、何色ですか？」の声に、オニ（大人、ときには中学生）が「〇色！」の声と色画用紙を見せ、同じ色のマットへ逃げるといふ、シンプルなルールです。人気のある活動なので、更に、オニが追いかけてくるヒヤヒヤドキドキ感、そのおもしろさを感じてほしくて遊び方を変えてきました。4色マット（または、色画用紙のパウチ）を窓側へ。反対側から一直線に走り逃げます。子ども達の後ろからオニはダッシュ！ 少しずつスタートラインを後方に移動し、逃げる距離が長くなります…。「〇色！」と耳から“聴く”と同時に、色画用紙を“見る”の2ヒントから始め、声かけだけ「聴く」1ヒントへと少し難しくしていきます。さあ、捕まらないように、猛ダッシュ！です。

オニの姿を見ながら、“見て”“聞いて”“確認して”“捕まらないように”逃げる遊びです。

「“いろおに”っておもしろい」って、ドキドキスリルを味わえる活動のひとつになっています。汗をかく季節になっています。

ハンカチ、着替えは持ったかな？ もう一度確認してくださいね。



保育所等訪問支援ある日あるとき



6月は、20ヶ所の幼稚園保育所、学童保育室に職員がお邪魔しました。

この春、一年生になって保育所や幼稚園から学童保育室に訪問支援先が移行した子ども達がたくさんいます。総じてみんないい調子です！ 学校を終えた後なのに（後だから？）、元気にのびのび過ごせていたり、会話が上手になり、世間話が弾むようになっていたり、遊びが充実していて、友達との接点が増えていたり。毎日きっといろいろあるだろうに、自分らしい過ごし方が上手になっているな、と思う姿がたくさんありました。

もちろんそれは一日にしてならず！ 小さい頃からの、保育所幼稚園で積み上げてきたものが花開いている姿であり、4月から丁寧に関わって見守ってきていただいている証だと思います。子どもそれぞれ、不器用な振る舞いもあります。不本意な結末に、お互い困ったな～と立ち止まってしまう場面もあると思います。そんないろいろなエピソードを伺い、ちょっとしたひと工夫を話題にしながら、あたたかく見守られていること、ちょっと支えられていることで得られている“安心安定⇒笑顔”という豊かさを、あちこちの学童保育室さんで感じることができました。ありがとうございました。またよろしくお願いします。

あんず書店



『パパ お月さまとって』

エリック=カール さく
もりひさし やく



ある晩、娘から「パパ お月さまとって！」と、せがまれたパパが長いハシゴをかけて、お月さまをとりに行く、というお話です。

ページをめくると、大きな大きなお月さまとの対面に、ワクワク、ドキドキする仕掛け絵本です。

エリック=カールならではの、アイデアいっぱいの絵本なので、ご家族一緒に楽しめると思います。（石垣）

☆お 礼☆

6月は、おもちゃ、いろいろな木製教材、感覚遊びグッズ、BOXティッシュ、ハンドソープを、たくさんいただきました。今後の支援に、そして日常の生活場面に活用させていただきます。いつも、お気遣い本当にありがとうございます。



アイスクリーム派ですか？

それともキャンディー派？ シャーベット？

みんな微笑んでますね。アイスを食べる時って。